

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Harmony天笑		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 16日		2025年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 16日		2025年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 16日		
○分析結果			
	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動に特化したプログラム。	基礎的な動きをゆっくりと学ぶことができるように 少人数のグループをつくり活動を進めている。 (ボールを投げる時の身体の使い方・力加減について等)	ご利用者様よりバドミントンやバスケットなど今まではあまり取り入れていなかった競技もやってみたいとの声があがっているため、基礎的なところから学んでいけるように取り入れていきたい。
2	土曜・祝日・長期休みには様々な場所に出掛けて買い物、公共の場所での過ごし方等学ぶことができている。	商業施設へおでかけし行き先や食べたいものを選択する、自分で注文・支払いをするなど自主性を大切にしながら実施している。	イベント等への参加も行い、地域の方々とのおふれあいの機会をつくらせたり、興味・趣味の幅を広げられるような時間も大切にしていきたい。
3			
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館、地域の方々と交流する機会。	ご利用者様の安全確保や特性に合わせた支援を優先する中で、外部との交流活動を取り入れることが難しかった。地域資源に関する情報収集が十分ではなかったと感じている。	地域の遊戯施設の利用は増やすことができているため、ご利用者様も楽しんで活動に参加できているためこれからも継続して行っていきたい。 個別のグループに分けるなどして安全面に考慮しながらイベントへの参加なども増やしていきたいと考えている。
2	保護者同士の交流の機会を設けたり、研修等の発信があまりできていない。	保護者向けの研修やイベントに対して情報収集や職員間での話し合いがあまりできていない。 (本部や他事業所から発信のあった研修やイベントについては、自事業所でもお知らせすることができている)	保護者様も一緒に過ごしていただけるイベントの実施を検討していく。 職員が他施設で見つけ、掲示していたイベントに興味を持っていたら時間もあつたので今後も見つけてきたものがあれば職員間で共有し、玄関先への掲示・お声がけを行っていきたい。
3			

保護者向け 放課後等デイサービス評価表（集計結果公表）

一般社団法人青葉の杜 Harmony天笑

配布：25枚 回収：16枚 回収率：64%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無回答	合計	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1			16		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	5			16	OTやSTなど専門的な支援も時々あってほしい。	他事業所の専門職員と日々行っている活動等について情報交換を行い、自事業所にも取り入れていき活動の幅を広げることができるように工夫してまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	4	1	1	16		現在スロープ等の設置はありませんが、必要に応じて検討してまいります。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	12	4			16		現状と今後目指していきたい方向性を確認し、課題の優先順位を決めて自発的な取り組みができるような計画の作成を行ってまいります。
	5 活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	11	5			16		お子様とのふれあいの中での気づきや、どのような活動をしてみたいか意見も踏まえながら、楽しみながら成長していける活動を提供できるように工夫してまいります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	9	4		16		公園遊びや遊戯施設での外部活動の際に交流する機会が何度かございました。今後も機会を増やしていけるように地域の行事等への参加を検討していきたいと思っております。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1			16		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	3			16		送迎時のやり取りやアプリ等を活用し日々丁寧なお伝えを心掛け、事業所内での情報共有、課題についての話し合いが迅速にできるように取り組んでまいります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	4			16		定期的な面談だけでなく、普段のお迎えの際にも困りごと等をお話いただければと思います。事業所内での相談も可能です。
保護者への説明等	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	9	2	16	今の段階では分からない	保護者会等の開催は実施できていない状況です。今後の機会に向けて、どのような形で実施できるかを保護者の皆様の意向にも沿いながら検討してまいります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	4			16		相談や申入れに関しては管理者に集約され、基本的には管理者から回答しております。相談などがある場合、スムーズに対応できる関係性づくりを心掛け、丁寧な対応を行ってまいりたいと思っております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	4			16		意思の疎通、情報伝達が適切に図られるように必要に応じてわかりやすい言葉・資料等を用いてコミュニケーションをとるように努めてまいります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	5	2		16		ホームページにてブログや行事予定表を随時更新しております。評価表の結果においてはホームページ上での公開、玄関先への掲示を行っております。

	14	個人情報に十分注意しているか	13	3			16		個人情報の取り扱いについては入社時の説明や研修等にて継続して対応しております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	7			16		作成したマニュアルは玄関先に掲示しております。お迎えの際などにご覧ください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	4			16		各種訓練の実施後には随時玄関先へ掲示を行っております。お迎えの際などにご覧ください。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11	4		1	16	・安心して過ごせる居場所になっている。	ご意見ありがとうございます。お子様の声や気持ちを大切にしながら一人ひとりに寄り添った支援を心がけてまいります。楽しんで通っていただける環境づくりに努め、通所意欲向上につながるようにより良い支援を目指してまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	12	3		1	16	・本人への支援だけでなく、送迎・昼食など保護者へのサポートもしていただき大変感謝している。	ご意見ありがとうございます。今後もお子様一人ひとりのニーズに寄り添いながら、課題や目標と一緒に見つけ、楽しみながら身につけていける活動や支援を大切にしていきたいと考えております。
<p>i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。</p> <p>ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。</p>									

事業者向け 放課後等デイサービス評価表（集計結果公表）

一般社団法人青葉の杜 Harmony天笑

配布：7枚 回収：7枚 回収率：100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	合計	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7				7	・活動・余暇・学習など、目的に応じた環境の使い分けができています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1			7	・職員配置は必要数を確保しており、送迎時の動線や配置についてはより円滑に行えるよう改善を進めています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3			7	・玄関環境の整備を行っており、今後も必要に応じてスロープや手すりの設置など、安全面の向上を図っていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7				7	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7				7	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7				7	・評価表は法人ホームページで公開し、他事業所の評価内容も確認しながら運営改善に活かしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1			7	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7				7	・研修案内は随時確認し、関係する研修会や講習会へ積極的に参加しています。 また、本や新聞などで得た情報を職員間で共有しております、 ・研修後に不明な点があった場合は、再度確認するなど理解を深めています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				7	・面談や日々の関わりの中で状況に応じた課題を把握しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7				7	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7				7	・毎月、職員で意見を出し合いながら活動予定表を作成しています。 ・利用者の声を大切にし、意見を反映した活動プログラムの立案・実施を行っています。 ・各自の意見を尊重し、共有しながら進めております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7				7	・利用者の声も聞きながら、活動に取り入れております。繰り返しが必要なものと、変化が必要なものを職員間で話し合い決めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7				7	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				7	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7				7	・危険が想定される場面については職員間で対応方法を話し合い、必要に応じてマンツーマン対応を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7				7	・活動について、利用者の様子についてを振り返り、良かったところを次に活かせるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7				7	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7				7	・定期的または必要に応じた面談を実施し、支援計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7				7	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7				7	・現在、医療的ケアを必要とする児童はいませんが、今後必要となった場合にも適切に対応できるよう、体制や情報の確認を行っています。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7			7	・下校時間や体調面で不安がある場合は、学校や保護者様へ確認を行い、情報共有を徹底しています。 ・学校との申し送り時には体調等の確認を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7			7	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7			7	・相談支援事業所を通じて、情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			7	・相談支援事業所を通じて、情報共有を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			7	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	5	7	・他施設や児童遊戯施設、公共施設での活動を通して、他児と関わる機会を設けています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7			7	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			7	学校、事業所、ご自宅の様子をその都度共有しております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7			7	・今後は医療機関や臨床心理士等の専門的助言を得ながら、支援の質向上を目指していきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			7	・契約時に丁寧に説明を行っております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			7	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	7	・保護者様同士の関わりを深められるよう、保護者参加型の活動や話し合いの場を検討しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			7	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			7	・ブログ等で活動の様子を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			7	・ネットリテラシー、個人情報の取扱いに関する研修を受け理解を深め、十分に注意をして取り扱っています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			7	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			7	7	・夏祭りなど開催し、地域住民との関わりを持っていきたいです。 ・外部との関わりがあまりないため、企画を行っていきたいです。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			7	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			7	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			7	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			7	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			7	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			7	